

# 令和4年度第2回ホームカミングディ 「私はこうして1年目をつづけています」を行いました

令和5年2月22日(水)16時半から1時間、7つのカンファレンスルームに分かれて、卒後1年目の先輩7名と4年生11名が交流できる場を設けました。今回の企画は先輩との交流を通して、4年生の就職への不安解消を目的としました。

先輩の所属先は一般病棟2名、小児病棟、産科病棟、集中治療室、福島県と福島市の保健師各1名で、4年生は自分が希望する分野の先輩のブースへ行き、熱心に話を聞く様子が見られました。和やかな雰囲気の中、時々笑い声も聞こえ、アンケート内容も大好評でした。

2022年度第2回 ホームカミングディは先輩と在校生の交流する場に  
安心

新卒1年目の先輩5名が各ブースで待機

5つのブース好きなことにどうぞ!

先輩の話を聞いて、質問しよう!

一般病棟から集中治療室から心身医科から産科病棟から

申し込みは2月17日まで当日参加可

4年生のみなさま  
新卒1年目の先輩と話してみませんか?  
「私は、こうして1年目をつづけています」

日時 2023年2月22日(水) 16:30~17:30

場所 未定(対面)

問い合わせ 基礎看護学部門 丸山真子 (0240)791142.jp

〒114-8531 東京都文京区千石1-1-1 聖隷医療センター11

勉強の仕方や先輩とのコミュニケーションの取り方、辛いことや大変なこととの付き合い方など、様々なことを教えて頂きとても参考になりました!

4月からの入職への不安が和らぐとともに、楽しみになりました。時間が足りないくらいでした。



対面で話せる機会を作っていただいたことで、気軽に不安なことや気になっていることを質問することができました。お話を聞いて覚悟ができたような気がする。

自由かつフランクに話ができて、仕事をする中での良い面とそうでない面のそれぞれを知ることができました。おおまかな入職後のイメージが掴めました。

ナース服の看護師の先輩やスーツ姿の保健師の先輩の姿から、4月から自分が働くイメージを膨らませることができていたようでした。

来年度も卒業生と在校生が話し合いをもてる企画を継続していきたいと考えています。

今後も母校とのつながりがもてるよう、教員一同、卒業生と在校生を応援していきたいと思っています。

ふくしま看護モデル検討部会 丸山、鈴木、石井